

授業名	SS 課題研究基礎	週 2 単位
コンテンツ名 (単元名)	気づき力育成プログラム(一部 RBP) 『ツクシ』のドライラボ観察から育む課題発見スキル	
この授業で身に 付けさせたい力 (該当するスキルや力 を囲んでください)	科学する力 (サイエンスリテラシー)	課題発見スキル 情報収集スキル 仮説構成スキル 条件制御スキル 情報分析スキル 論理的思考スキル プレゼンテーションスキル ディスカッションスキル 論文作成スキル
	自在な力 (グローバルコンピテンシー)	ローカルとグローバルの視座の自在性 自己と他者の視野の自在性 対言語主体的能動的態度(習得態度) 対 IT・サイエンスの知識や技術習得態度 協働での問題発見・解決する心 社会への還元に向けて取り組む心 レジリエンス(失敗から学ぶ姿勢)
授業の内容または 流れ(簡潔に)	(1) 様々な成長段階のスギナ(ツクシ)を段階的に提示していくことで、生徒の「気づき」を促していく。 (2) 与えられたテーマから課題を発見、解決するためのフローを、構成的なアクティブラーニングの手法で追体験する。その体験を通して、生徒は主体的に自ら考え、知識を深めながら「科学する力」の一部を身に着けていくことができる仕組みになっている。	

Dear SS 学校設定科目の授業に携わったことのある先生

(三浦仁先生、中野先生、田中先生、安住先生、菅原謙先生、笠原先生、木村先生、菅原祐先生、南部先生、佐藤利先生、高橋巧先生、草先生、柏先生、西村先生、角田善先生、伊藤福先生、片平先生、前田)

2 期目の SSH 指定校がまもなく終了しつつある仙台三高のこれまでの成果を学校 HP にアップすることになりました。現在、3 期目の申請を行うために絶賛活動中の理数科部です。

12 月 20 日ごろに 3 期目の申請をするのですが、その後、どのように成果を上げてきたのかを少なからず関係者が HP で検索されることになるので、SSH の申請書にある「身に付けさせたい力」と連動した形で、成果物を掲載したいと思います。

つきましては、お忙しい中申し訳ありませんが、過去 5 年間の分かる範囲で振り返り、成果物（授業ワークシートや授業で使用したスライドなど）を Shared の以下のフォルダ内に PDF でまとめて保存してく

ださい。期限：12 月 15 日（水）

また、閲覧者が分かるように、それぞれのコンテンツ毎に「000 授業のねらいと概要」というシートに授業の説明をまとめてください。概要は 3～5 行で簡潔でかまいません。原本をコピーしてお使いください。

Shared > 070 理数科部 > ◆SSH 成果物（授業実践編） > 各 SS 教科のフォルダ



